

保育提供体制の確保のための実施計画

保育需要と提供体制における課題【特定教育・保育施設】

設問(4)は採択3(その他の地域課題)を希望する市区町村が記載対象です。

【記載対象となる財政支援】D、G、H、I、J、L

採択3(その他の地域課題)を希望しない市区町村は、(5)に進んでください。

(4)－1

貴市区町村における保育の現状について、貴市区町村における計画の内容や地域のあり方にも言及しながら、課題及び今後取り組むべき内容を具体的に記載してください。

※計画とは、市町村子ども・子育て支援事業計画だけでなく、総合計画、人口やまちづくり・地域づくり、保育施設の再編等に関する計画などを指します。

①課題

0歳児から2歳児の児童数は減少傾向にあるが、保育所等への申込者数は横這い状態であり、今後も潜在的なニーズも含め保育ニーズの増大が見込まれる。また、地域によっては特定施設への入所希望が増えており、入所保留の児童が発生している。

②今後取り組むべき内容

引き続き子育て家庭に対して、保育サービスに関する相談や保育サービスに関する情報提供や利用に向けての支援を行う必要があるため。

※上記①②に記載した計画の掲載URL・該当ページ数

96頁
<https://www.city.kuki.lg.jp/shisei/plan/hukushi/1010374.html>

(4)－2

財政支援D、G、H、I、J、Lについて、(4)－1で記載した内容も踏まえて、その財政支援を必要とする理由を希望する財政支援ごとに記載してください。

貴自治体が希望している財政支援は下記のとおり

☐	D	☐	G	☐	H	☐	I	☒	J	☐	L
--------------------------	---	--------------------------	---	--------------------------	---	--------------------------	---	-------------------------------------	---	--------------------------	---

子育て世帯への保育サービスに関する相談や保育サービスに関する情報提供や利用に向けての支援を行うため、専任職員として保育コンシェルジュを配置した利用者支援事業を実施する必要があるため。